※令和４年度以降入学生用

学校番号	413

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅡ	4	第２学年	教科書『BLUE MARBLE English CommunicationⅡ』(数研出版) 副教材『BLUE MARBLE English CommunicationⅡナビゲーションノート』(数研出版) 『システム英単語 5訂版』(駿台文庫) 『改訂版　ALL EARS STANDARD』(美誠社)

1 当者からのメッセージ（学習方法等）

英語コミュニケーションⅡの授業は、英文を読みながら、読解力、語彙力、文法力、リスニング力を高める授業です。１年生の時より１単位増えているため、使用語彙もますます増えていきます。必ず予習復習を行い、わからない語や表現がないようにしておきましょう。知識だけではなく表現力やコミュニケーションを取ろうという姿勢も英語運用能力として求められています。授業での言語活動に積極的に参加しましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりはっきりとした発話なら、日常的な事柄や外国の文化・風習に関わるなじみのない事柄でもその概要を理解することができる。	・制限時間内で英文全体の要旨を理解することができる。 ・英文を精読することで、全体の要旨だけでなく、複雑で理解しにくいところもきちんと理解することができる。	・身近な事柄についての簡単な質問に対し、簡単な文を使用して自然な応答をすることが出来る。 ・他者の発表を聞いて、内容について簡単に質問することができる。	・身近な話題について前もって準備をしたメモを見ながら、理由や具体例などを添えて、短く説明することができる。	・身近な話題に関する説明や自分の意見を既習の表現やつなぎの言葉やフレーズを活用して、書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語を聞いたり読んだりして，情報や考えなどを的確に理解している。 英語やその運用についての知識を身に付けているとともに，言語の背景にある文化などを理解している。	学習した表現を使用し、英語で話したり書いたりして，情報や考えなどを適切に伝えている。	コミュニケーションに関心を持ち，積極的に言語活動を行い，コミュニケーションを図ろうとする。 表現活動に必要な知識を身につけようとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
１学期	Lesson1 “Leadership in Modern Time” Lesson2 “The Diversity of Traditional Houses”	聞くこと	a: 社会・人生、地理・文化について話された内容を捉える技能を身に付けている。 b: 社会・人生、地理・文化について話された説明を聞き、必要な情報を捉えている。 c: 社会・人生、地理・文化について話された説明を聞き、必要な情報を捉えようとしている。	小テスト
		読むこと	a: 本文内容(現代社会において求められるリーダーシップ、世界の伝統家屋の特徴と，それらが現在果たす役割)を理解し、書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 b: 本文内容(現代社会において求められるリーダーシップ、世界の伝統家屋の特徴と，それらが現在果たす役割)を理解し、書かれた文章を読み取れている。 c: 本文内容(現代社会において求められるリーダーシップ、世界の伝統家屋の特徴と，それらが現在果たす役割)を理解し、書かれた文章を読み取ろうとしている。	定期テスト (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 破裂音・摩擦音を理解している。 b: 破裂音・摩擦音を意識して話すことができる。 c: 破裂音・摩擦音を意識して話そうとしている。	ペアワークでの言語活動を観察
		書くこと	a: 強調構文・倒置・省略・無生物主語構文・未来完了形の使い方を理解している b: 強調構文・倒置・省略・無生物主語構文・未来完了形を使い、まとまりのある文章を書いている。 c: 強調構文・倒置・省略・無生物主語構文・未来完了形を使い、まとまりのある文章を書こうとしている。	課題 定期テスト
	中間考査			
	Lesson3 “Improving Society with Avatar Robots” Lesson4 “Approaches to Food Waste”	聞くこと	a: 福祉・科学、環境・社会についての会話を聞き、話し手の意図を理解する技術を身につけている。 b: 福祉・科学、環境・社会についての会話を聞き、話し手の意図を理解している。 c: 福祉・科学、環境・社会についての会話を聞き、話し手の意図を理解しようとしている。	小テスト
		読むこと	a: 本文内容(「分身ロボット」、食品ロス)を理解し、書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 b: 本文内容(「分身ロボット」、食品ロス)を理解し、書かれた文章を読み取れている。 c: 本文内容(「分身ロボット」、食品ロス)を理解し、書かれた文章を読み取ろうとしている。	定期テスト (リーディング)
		話すこと (発表)	a: 摩擦音と破擦音・「ラ」行に聞こえる子音を理解している。 b: 摩擦音と破擦音・「ラ」行に聞こえる子音を意識しつつ、自分の伝えたいことを伝えられる。 c: 摩擦音と破擦音・「ラ」行に聞こえる子音を意識しつつ、自分の伝えたいことを伝えようとしている。	ペアワークでの言語活動を観察 音読テスト
		書くこと	a: 助動詞・態・準動詞の使い方を理解している b: 助動詞・態・準動詞を使い、まとまりのある文章を書いている。 c: 助動詞・態・準動詞を使い、まとまりのある文章を書こうとしている。	定期テスト
	期末考査			
２学期	Lesson5 “Animals as Indispensable Partners” Lesson6 “An Irish Poet on a Mission”	聞くこと	a: 動物・福祉、言語・文化についての説明を聞き、要点を理解する技能を身につけている。 b: 動物・福祉、言語・文化についての説明を聞き、要点を理解している。 c: 動物・福祉、言語・文化についての説明を聞き、要点を理解しようとしている。	小テスト
		読むこと	a: 本文内容(暮らしと社会をサポートしてくれる動物、日本の魅力を発信するアイルランド出身の詩人)を理解し、書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 b: 本文内容(暮らしと社会をサポートしてくれる動物、日本の魅力を発信するアイルランド出身の詩人)を理解し、書かれた文章を読み取れている。	定期テスト (リーディング)

※令和４年度以降入学生用

			c: 本文内容(暮らしと社会をサポートしてくれる動物、日本の魅力を発信するアイルランド出身の詩人)を理解し、書かれた文章を読み取ろうとしている。	
		話すこと（やりとり）	a: 曖昧母音、「ア」に聞こえる母音を理解している。 b: 曖昧母音、「ア」に聞こえる母音を意識して話すことができる。 c: 曖昧母音、「ア」に聞こえる母音を意識して話そうとしている。	ペアワークでの言語活動を観察
		書くこと	a: 準動詞、分詞構文、関係詞の使い方を理解している b: 準動詞、分詞構文、関係詞を使い、まとまりのある文章を書いている。 c: 準動詞、分詞構文、関係詞を使い、まとまりのある文章を書こうとしている。	課題 定期テスト
	中間考査			
	Lesson7 “Be Free from Gender Bias” Lesson8 “The Diminutive Giant Who Fought for Refugees”	聞くこと	a: 社会・人権、国際・平和についての説明を聞き、必要な情報、概要を捉える技能を身に付けている。 b: 社会・人権、国際・平和についての説明を聞き、必要な情報、概要を捉えている。 c: 社会・人権、国際・平和についての説明を聞き、必要な情報、概要を捉えようとしている。	小テスト
		読むこと	a: 本文内容(性に関する偏見への取り組み、難民保護に尽力した緒方貞子)を理解し、書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 b: 本文内容(性に関する偏見への取り組み、難民保護に尽力した緒方貞子)を理解し、書かれた文章を読み取れている。 c: 本文内容(性に関する偏見への取り組み、難民保護に尽力した緒方貞子)を理解し、書かれた文章を読み取ろうとしている。	定期テスト (リーディング)
		話すこと（発表）	a: 「イ」「エ」に聞こえる母音、二重母音を身に付けている。 b: 「イ」「エ」に聞こえる母音、二重母音を正しく使用しつつ、自分の伝えたいことを伝えられる。 c: 「イ」「エ」に聞こえる母音、二重母音を正しく使用しつつ、自分の伝えたいことを伝えようとしている。	グループワークでの言語活動を観察 スピーキングテスト
		書くこと	a: 比較構文、仮定法の使い方を理解している。 b: 比較構文、仮定法を使い、まとまりのある文章を書いている。 c: 比較構文、仮定法を使い、まとまりのある文章を書こうとしている。	定期テスト
	期末考査			
3学期	Lesson9 “Tackling Global Warming” Lessson10 “Keys to Finding Happiness”	聞くこと	a: 環境・科学、人生・心理についての話を聞き、必要な情報、概要、要点を捉える技能を身に付けている。 b: 環境・科学、人生・心理についての話を聞き、必要な情報、概要、要点を捉えている。 c: 環境・科学、人生・心理についての話を聞き、必要な情報、概要、要点を捉えようとしている。	小テスト
		読むこと	a: 本文内容(地球温暖化の新しい対応策、「幸せ」を科学的に考える)を理解し、書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 b: 本文内容(地球温暖化の新しい対応策、「幸せ」を科学的に考える)を理解し、書かれた文章を読み取れている。 c: 本文内容(地球温暖化の新しい対応策、「幸せ」を科学的に考える)を理解し、書かれた文章を読み取ろうとしている。	定期テスト (リーディング)
		話すこと（やりとり）	a: 主体的に英語を用いて自分の意見を伝え合う技能を身に付けている。 b: 主体的に英語を用いて自分の意見を伝え合うやり取りを続けている。 c: 主体的に英語を用いて伝え合うやり取りを続けようとしている。	ペアワークでの言語活動を観察
		書くこと	a: 適切な文法を使用し、本文内容について自分の考えを書く技能を身につけている。 b: 適切な文法を使用し、本文内容について自分の考えをまとまりのある文章で書いている。 c: 適切な文法を使用し、本文内容について自分の考えをまとまりのある文章で書こうとしている。	課題 定期テスト
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度